

## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年10月29日

上場会社名 エレマテック株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2715 URL <https://www.elematec.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横出 彰  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 深水 正浩 TEL 03-3454-3526  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月3日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切り捨て)

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業活動に係る利益		税引前中間利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	98,360	△3.7	4,996	△0.8	4,433	△4.3	3,068	△7.2	3,068	△7.2	2,371	△50.8
2024年3月期中間期	102,102	-	5,034	-	4,635	-	3,305	-	3,305	-	4,820	-

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	74.93	74.93
2024年3月期中間期	80.73	80.73

(注)「基本的1株当たり中間利益」は、「親会社の所有者に帰属する中間利益」を基に算定しております。

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	114,301	69,777	69,777	61.0
2024年3月期	117,212	69,249	69,249	59.1

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	40.00	-	45.00	85.00
2025年3月期	-	40.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	0.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2024年10月29日公表の「親会社である豊田通商株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」及び「2025年3月期期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」のとおり、当社の普通株式に対する公開買付けが成立することを条件に、2025年3月期の配当予想を修正し、同期の期末配当を行わないことを決議いたしました。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業活動に係る利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	216,500	11.4	9,350	3.3	8,650	6.6	6,000	4.7	146.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期中間期	42,304,946株	2024年3月期	42,304,946株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	1,358,813株	2024年3月期	1,358,737株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	40,946,160株	2024年3月期中間期	40,946,209株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、物価上昇の影響を受けつつも、雇用や所得環境の改善により、緩やかな回復基調が続きました。一方、ウクライナ情勢の長期化並びに中東情勢の緊迫化による地政学リスクの高まりや、金融資本市場の変動影響など、世界経済の先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、自動車の電装化需要の拡大や、生成AIの急速な普及の影響等により、電子部品の生産は堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、電子部品向け各種関連部材に注力した販売活動に努めましたが、ドライブレコーダーを中心としたアフターマーケット向け製品等の販売低迷の影響を受け、当中間連結会計期間の売上収益は、前年同期比3.7%減の983億60百万円となりました。

営業活動に係る利益は、利益率の改善により売上総利益は増加したものの、人員の増加に伴い人件費が増加したこと等から、前年同期比0.8%減の49億96百万円となりました。

税引前中間利益は、営業活動に係る利益の減少に加え、為替差損が増加したことから、前年同期比4.3%減の44億33百万円となりました。

親会社の所有者に帰属する中間利益は、税引前中間利益が減少したことから、前年同期比7.2%減の30億68百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当中間連結会計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

#### (日本)

売上収益は、ディスプレイ向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比18.4%減の461億49百万円となりました。中間利益は、前年同期比14.1%減の25億58百万円となりました。

#### (中国)

売上収益は、ディスプレイ向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比20.4%増の264億75百万円となりました。中間利益は、前年同期比5.6%増の14億98百万円となりました。

#### (その他アジア)

売上収益は、電子部品向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比22.4%増の173億33百万円となりました。中間利益は、前年同期比21.2%増の6億90百万円となりました。

#### (欧米)

売上収益は、テレビ向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比11.0%減の84億2百万円となりました。中間利益は、利益率の改善により売上総利益は増加したものの、人件費等の増加により前年同期比6.6%減の2億38百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産は、「現金及び現金同等物」が減少したこと等により、前連結会計年度末比2.5%減の1,143億1百万円となりました。

負債は、「営業債務及びその他の債務」が減少したこと等により、前連結会計年度末比7.2%減の445億24百万円となりました。

資本は、「利益剰余金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比0.8%増の697億77百万円となりました。なお、親会社所有者帰属持分比率は、61.0%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より77億18百万円減少し、344億20百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、42億9百万円の支出となりました。主な要因としましては、税引前中間利益が44億33百万円、営業債権及びその他の債権の増加による資金流出が51億68百万円、棚卸資産の増加による資金流出が10億16百万円、営業債務及びその他の債務の減少による資金流出が22億29百万円、法人所得税の支払による資金流出が6億43百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億89百万円の支出となりました。主な要因としましては、有形固定資

産の取得による資金流出が2億3百万円、投資有価証券の取得による資金流出が3億51百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、25億11百万円の支出となりました。主な要因としましては、配当金の支払による資金流出が18億42百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の配当予想につきましては、当社の普通株式に対する公開買付けが開始されることを踏まえて、2024年10月29日開催の当社取締役会において、当該公開買付けが成立することを条件に、配当予想を修正し、期末配当を行わない旨の決議をいたしました。

詳細につきましては、2024年10月29日公表の「2025年3月期期末配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」をご参照ください。また、公開買付けの詳細につきましては、2024年10月29日公表の「親会社である豊田通商株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。なお、公開買付けの概略につきましては、「2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 (重要な後発事象)」にも記載しております。

## 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,139	34,420
営業債権及びその他の債権	48,323	52,551
棚卸資産	16,252	16,857
その他の金融資産	29	584
その他の流動資産	1,273	1,034
流動資産合計	108,019	105,448
非流動資産		
有形固定資産	3,167	3,009
無形資産	247	291
投資不動産	293	288
その他の金融資産	1,582	1,717
繰延税金資産	1,006	862
使用権資産	2,373	2,173
退職給付に係る資産	523	510
非流動資産合計	9,193	8,852
資産合計	117,212	114,301

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	41,032	37,133
借入金	296	242
その他の金融負債	1,660	1,319
未払法人所得税	260	703
契約負債	835	686
その他の流動負債	713	1,468
流動負債合計	44,797	41,554
非流動負債		
その他の金融負債	1,321	1,101
退職給付に係る負債	164	168
引当金	111	110
繰延税金負債	1,566	1,558
その他の非流動負債	1	31
非流動負債合計	3,165	2,970
負債合計	47,963	44,524
資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	61,391	62,617
自己株式	△694	△694
その他の資本の構成要素	3,074	2,377
親会社の所有者に帰属する持分合計	69,249	69,777
資本合計	69,249	69,777
負債及び資本合計	117,212	114,301

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書  
(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	102,102	98,360
売上原価	89,620	85,577
売上総利益	12,482	12,783
販売費及び一般管理費	7,494	7,828
その他の収益・費用		
その他の収益	57	53
その他の費用	△10	△11
営業活動に係る利益	5,034	4,996
金融収益及び金融費用		
金融収益	54	52
金融費用	△454	△615
税引前中間利益	4,635	4,433
法人所得税費用	1,329	1,365
中間利益	3,305	3,068
中間利益の帰属		
親会社の所有者	3,305	3,068
中間利益	3,305	3,068
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	80.73	74.93
希薄化後1株当たり中間利益(円)	80.73	74.93

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	3,305	3,068
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	34	△136
純損益に振り替えられることのない項目合計	34	△136
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,480	△561
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,480	△561
税引後その他の包括利益	1,514	△697
中間包括利益	4,820	2,371
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,820	2,371
中間包括利益	4,820	2,371

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
当期首残高	2,142	3,335	59,253	△694	824	171
中間利益	—	—	3,305	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,480	34
中間包括利益合計	—	—	3,305	—	1,480	34
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△2,006	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△2,006	—	—	—
2023年9月30日残高	2,142	3,335	60,552	△694	2,304	205

	親会社の所有者に帰属する持分			資本合計
	その他の資本の構成要素		合計	
	確定給付制度の再測定	合計		
当期首残高	—	995	65,032	65,032
中間利益	—	—	3,305	3,305
その他の包括利益	—	1,514	1,514	1,514
中間包括利益合計	—	1,514	4,820	4,820
自己株式の取得	—	—	—	—
配当金	—	—	△2,006	△2,006
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△2,006	△2,006
2023年9月30日残高	—	2,510	67,846	67,846

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
当期首残高	2,142	3,335	61,391	△694	2,650	424
中間利益	—	—	3,068	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△561	△136
中間包括利益合計	—	—	3,068	—	△561	△136
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
配当金	—	—	△1,842	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△1,842	△0	—	—
2024年9月30日末残高	2,142	3,335	62,617	△694	2,088	288

	親会社の所有者に帰属する持分			資本合計
	その他の資本の構成要素		合計	
	確定給付制度の再測定	合計		
当期首残高	—	3,074	69,249	69,249
中間利益	—	—	3,068	3,068
その他の包括利益	—	△697	△697	△697
中間包括利益合計	—	△697	2,371	2,371
自己株式の取得	—	—	△0	△0
配当金	—	—	△1,842	△1,842
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△1,842	△1,842
2024年9月30日末残高	—	2,377	69,777	69,777

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	4,635	4,433
減価償却費及び償却費	903	994
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	3,305	△5,168
棚卸資産の増減額(△は増加)	△477	△1,016
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	3,588	△2,229
その他	550	△612
小計	12,505	△3,599
利息の受取額	44	42
配当金の受取額	9	10
利息の支払額	△32	△18
法人所得税の支払額	△1,440	△643
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,086	△4,209
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△516	△203
無形資産の取得による支出	△19	△94
投資有価証券の取得による支出	△11	△351
その他	△34	60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△581	△589
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△629	△39
配当金の支払額	△2,006	△1,842
リース負債の返済による支出	△540	△629
自己株式の取得による支出	-	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,176	△2,511
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,281	△7,718
現金及び現金同等物の期首残高	32,966	42,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	953	△407
現金及び現金同等物の中間期末残高	41,248	34,420

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントに関する情報

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1、 2	要約中間 連結財務 諸表計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上収益							
(1) 外部収益	56,523	21,980	14,160	9,438	102,102	—	102,102
(2) セグメント間収益	17,471	7,683	3,896	737	29,788	△29,788	—
計	73,994	29,664	18,056	10,175	131,891	△29,788	102,102
売上総利益	6,557	3,040	1,711	996	12,304	177	12,482
中間利益	2,977	1,418	570	254	5,221	△1,915	3,305
セグメント資産	92,287	24,154	15,615	7,687	139,745	△16,627	123,118

(注) 1. 売上総利益及び中間利益の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. セグメント資産の調整額には、主にセグメント間の債権の相殺消去及びセグメント間で仕入れた棚卸資産の未実現利益の消去に係る調整等が含まれております。

3. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国・・・・・・・・中国(香港を含む)
- (2) その他アジア・・・韓国、インド、東南アジア等
- (3) 欧米・・・・・・・・米国、メキシコ、チェコ

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1、 2	要約中間 連結財務 諸表計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上収益							
(1) 外部収益	46,149	26,475	17,333	8,402	98,360	—	98,360
(2) セグメント間収益	20,400	7,646	5,864	1,429	35,340	△35,340	—
計	66,549	34,121	23,198	9,831	133,701	△35,340	98,360
売上総利益	6,420	3,256	2,115	1,071	12,863	△79	12,783
中間利益	2,558	1,498	690	238	4,985	△1,917	3,068
セグメント資産	83,481	23,883	17,640	7,158	132,165	△17,863	114,301

(注) 1. 売上総利益及び中間利益の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. セグメント資産の調整額には、主にセグメント間の債権の相殺消去及びセグメント間で仕入れた棚卸資産の未実現利益の消去に係る調整等が含まれております。

3. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国・・・・・・・・中国(香港を含む)
- (2) その他アジア・・・韓国、インド、東南アジア等
- (3) 欧米・・・・・・・・米国、メキシコ、チェコ

(2) 地域別に関する情報  
外部顧客への売上収益

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上収益(百万円)	23,016	21,443	7,206	51,666
II 連結売上収益(百万円)	—	—	—	102,102
III 海外売上収益の連結売上収益に占める割合(%)	22.5	21.0	7.1	50.6

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上収益(百万円)	26,837	22,100	7,445	56,383
II 連結売上収益(百万円)	—	—	—	98,360
III 海外売上収益の連結売上収益に占める割合(%)	27.3	22.5	7.6	57.3

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

## (重要な後発事象)

(親会社である豊田通商株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ)

当社は、2024年10月29日開催の取締役会において、豊田通商株式会社(以下「公開買付者」といいます。)による当社の普通株式(以下「当社株式」といいます。)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に関して、賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨の決議をいたしました。なお、上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後に予定されている一連の手続を経て当社を公開買付者の完全子会社とすることを企図していること、並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細につきましては、2024年10月29日公表の「親会社である豊田通商株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。